

時間割コード	G1D11604	開講年度	2026			
授業題目	プラクティカル・イングリッシュ（上級）				担当教員	近藤 富英
英文授業名	Practical English					
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・3時限	対象学生
講義室	共通教育 2 8 講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目	E 【4】
備考						
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	大学DP					
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				英語を使い他者とコミュニケーションを取ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	Practical English Iに引き続き、日常英語やビジネス英語など実用的な英文（ 広告・案内文・手紙など ）を多く読み、日常的な英会話を聞き理解する。併せて、実用的な英語表現・文法・語法・コロケーションの確認、ビジネスや日常場面での頻出語彙の確認、リスニング・リーディングの演習も行うことにより、プラクティカルな受信型の英語コミュニケーション能力（主にリスニングスキル及びリーディングスキル）を養っていく。 結果として、英語資格試験において求められるスキル（語彙力・文法力・リスニングスキル・リーディングスキル）の習熟にもつながる。					
(5)授業のキーワード	Practical English Listening Skill Reading Skill					
(6)授業計画	第 1 回 ガイダンス、外国語学習と異文化理解 第 2 回 Unit 1 (Travel-1) 第 3 回 Unit 1 (Travel-2) 第 4 回 Unit 2 (Dining Out-1) 第 5 回 Unit 2 (Dining Out-2) 第 6 回 Unit 3 (Media-1) 第 7 回 Unit 3 (Media-2) 第 8 回 Unit 4 (Entertainment-1) 第 9 回 復習、課題レポートについて 第 1 0 回 Unit 4 (Entertainment-2) 第 1 1 回 Unit 5 (Purchasing-1) 第 1 2 回 Unit 5 (Purchasing-2) 第 1 3 回 Unit 6 (Client-1) 第 1 4 回 Unit 6 (Client-2) 第 1 5 回 Unit 7 (RecruitingI-1)、授業アンケート 第 1 6 回 期末テスト					
(7)成績評価の方法	・ 授業中のクイズ等への対応（20%） ・ 課題レポート（40%） ・ 期末テスト（40%） ・ TOEICIPテストのスコア(10%)（評価点(10%)へのスコア換算式：取得スコア×0.018 【上限10%】） ・ 「Practical English 9 (Reallyenglish）」の自学自習(10%)					
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。					
(9)事前事後学習の内容	・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・ 予習と学習した内容の復習を必ず行うこと。					
(10)履修上の注意	必要に応じて eALPS で連絡したり、資料や情報のアップを行うので、その際は確認すること。音声に慣れる練習も行うので、積極的に参加すること。「授業計画」の内容と進度は必要に応じて調整します。					
(11)質問、相談への対応	授業後、あるいはメールで対応します。メールアドレスは以下の通り。 tokondo@shinshu-u.ac.jp なお、メールで事前に予約すれば面談も可能です。					
(12)授業への出席	・ 全ての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。					

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	番場直之,レベル別 TOEIC L&R テスト実力養成コース：中級編（Score Booster for the TOEIC L&R Test）, ISBN: 978-4-7647-4090-7,金星堂,2019,2100（税別）
【参考書】	指定しない。